

# JPIC NEWSLETTER

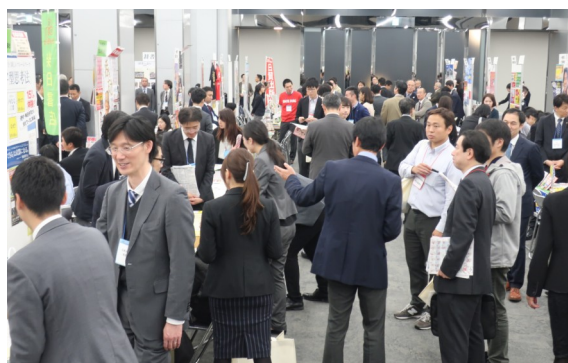
通巻 191 号

2017 年 11 月 21 日

## 「第八回 書店大商談会」 業界関係者2,240人超が来場！！

去る10月26日（木）、文京区の東京ドーム・ブリズムホールにて、第八回「書店大商談会」を開催しました。（主催：「書店大商談会」実行委員会、協力：JPIC、委員長：矢幡秀治・真光書店社長）

第八回は初出展25社を含む、240社・248ブースの規模となり、来場書店数は710名、出展社・販売会社スタッフなどを加えて2,242名の出版業界人が一堂に会し、会場内では活発な商談が交わされました。



今年度も一般書の他、ビジネス書・児童書・第三商材のコーナーを設置。より商談の機会を増やすよう、コミックは昨年のサロン形式からブース形式へと変更しました。

セミナー会場では、店頭が活性化するヒントを提供するため、3つのセミナーを開催しました。児童書出版社による「店頭で手軽にできるイベント」、コピーライターの梅田悟司さんによる「僕なら書店POPをこう書きます」、文化通信の星野涉さんによる「独立系書店の存在意義」の勉強会はどれも好評で、計120名を超える参加者があり、熱心にメモをとっていました。

イベントコーナーでは人気作家の相場英雄さんによるサイン会や、くすのきしげのりさんによるミニトークショーが行われ、参加者は作品の制作秘話に聞き入っていました。

昨年好評だった「コミック分科会」は、来る2月8日（木）、講談社講堂にて開催いたします。

※コミック商談会への参加は事前申込制です。  
参加申込は12月1日（金）よりJPIC HPにて開始いたします。<<http://www.jpic.or.jp/>>  
詳細は同封のチラシをご参照ください。

## 「BOOK EXPO 2017 秋の陣 ～響け！書店心～」 書店人1,053名来場で、過去最多更新！

去る11月7日（火）、グランフロント大阪のナレッジキャピタル コングレコンベンションセンターにて、「BOOK EXPO 2017 秋の陣 ～響け！書店心～」（主催：BOOK EXPO 実行委員会 協力：JPIC）が開催されました。

7回目を迎える今年の出展社数は233社・243ブースと、過去最多。商談成立金額は101,488,237円でした。

当日の出展社朝礼で、洞本昌哉実行委員長（ふたば書房 代表取締役）が、「今日という限られた時間を、十分に活かして、今後につなげていただきたい」と挨拶しました。

開会式では、BOOK EXPO 世話人・竹下晴信 日本児童図書出版協会 会長の登壇・挨拶に続いて、第二回「目指せPOP王！『西日本POP王決定戦！』」\*の受賞者発表と表彰式が行われました。

セレモニー終了後、いよいよ商談会の幕が開けると、場内は熱気に包まれました。

絵本作家のtupera tuperaさんのサイン会とトークイベントや、『幻坂』でOsaka Book One Project 第五回大阪ほんま本大賞を受賞した、有栖川有栖さんのサイン会などのイベントが行われ、商談の合間に参加した来場者は、店頭飾るサイン色紙を受け取っていました。



来場者からは「出版社さんと直接お会いできる機会が少ないので、色々お話しできてよかった」「自分の知らない良い商品を見発見できる貴重な機会」といったコメントが多く寄せられました。最後に、工藤健一副委員長（喜久屋書店 代表取締役）が、次回は2018年11月7日（水）に、同会場で開催することを発表し、盛況のうちに閉会しました。

※「西日本POP王決定戦！」とは、店頭を彩るPOPの、西日本No.1を決める書店員参加型イベント。

## 「辞書を読む」プロジェクト 「国語辞典ができるまで」

去る11月3日、神田明治大学紫紺館にて「辞書を読む」プロジェクト特別企画、飯間浩明さんによる「国語辞典ができるまで～神保町でことばを採集する～」を開催しました。

(主催：JPIC、協力・三省堂、「子どもゆめ基金」助成活動)

神保町ブックフェスティバルの期間中に開催された本イベント。第1部は、JPIC読書アドバイザー養成講座25期生有志が、街角でユニークな言葉を見つけ出す「用例採集ツアー」を企画。すでに辞書に入っている、または入れたらいいと思う言葉を、町にあふれる看板などから見つけ出しました。第2部では、探し出した言葉を取り上げながら、飯間先生による解説が行われ、参加者からは「辞書のイメージが変わった」などの声が多く挙がりました。



## 第51回造本装幀コンクール

半世紀の歴史を持つ造本装幀コンクール（日本書籍出版協会、日本印刷産業連合会主催・JPIC事務局協力）は、11月3日（金・祝）～5日（日）に開催された神保町ブックフェスティバル期間中に東京堂ホールにて第51回受賞作品と、応募作品328点すべてを公開展示しました。

展示会では、すべての作品を直接手にとることができるため、手触りや重さ、印刷技術や工夫された製本を熱心にご覧になる方が多く、美しく仕上がった本を堪能していました。今回の応募作品は前年一年間に発行された本が対象のため、造本装幀の傾向を読み取れる場であることにも興味を感じている方が多く、3日間で約300名が来場しました。



## JPIC YOUTH 「10代から始めるリベラルアーツ」 佐々木紀彦さんを迎えて

去る10月15日、東京都千代田区・ワテラスコモンにて、「10代から始めるリベラルアーツ」（主催：JPIC、子どもゆめ基金助成活動）を開催いたしました。今年度から開始した当事業は、文化、科学、政治経済、その他あらゆる場面で変化が押し寄せる現代に、10代20代学生を対象として、知性や教養を深めるために企画。

今年度2回目となる今回は、NewsPicks編集長の佐々木紀彦さんにお越しいただき、会場には90名を超える参加者が集いました。

講演は「世界で戦うためには何が必要か」をテーマとして、参加者とインタラクティブな形で進められました。日本製エリートは、世界でなかなか活躍することができていない現状を踏まえて、現代日本のどこに問題があるのかについて、参加者と議論を進め、複数の問題点を明らかにしました。



また、佐々木さんは、良いアイデアを生むためには豊かな教養が必要であり、そのための読書の重要性について伝えました。参加者からは、「佐々木さんと意見を交わすことができ、考えが深まった」「自分よりもしっかりとした考えを持っている同世代を見て刺激を受けた」などの声が寄せられました。会の終了後には、多くの学生が佐々木さん囲み、一時間以上も熱い立ち話が続けられました。当講演会の様子は、YouTubeにて配信いたします。今後のスケジュールについては、同封のパンフレットをご覧ください。

※動画をご覧になりたい方は、YouTubeにて「JPIC YOUTH 佐々木紀彦」と検索してください。

NEWSについてのお問合せや詳細資料ご希望の方は、事務局までお申し付け下さい。

JPIC HPアドレス：<http://www.jp-pic.or.jp>

賛助会員様のイベント情報を発信します！

文責：中泉 淳(nakaizumi@jp-pic.or.jp)